

# 株式会社I-ne 2025年12月期業績見通し及び中期経営方針概略

2026年2月12日

INE

INNOVATION NEVER ENDS

## 本資料の趣旨

- 2026年2月12日に適時開示しました「特別調査委員会の設置及び2025年12月期通期決算発表の延期に関するお知らせ」の通り、同日開示を予定しておりました2025年12月期決算及び中期経営計画の発表を延期する運びとなりました。
- 本資料は株主及び投資家の皆さまに向けて、「透明性・適時性・公正性・継続性」の観点から、2025年12月期の業績見通し及び2026年以降の中期経営方針について現時点で開示可能な情報をお伝えするものです。
- 2025年12月期業績見通しには特別調査委員会による調査による影響は含まれておりません。
- 正式な2025年12月期決算及び中期経営計画につきましては、上記特別調査委員会の報告がまとまり次第、速やかに公表できるよう継続対応いたします。

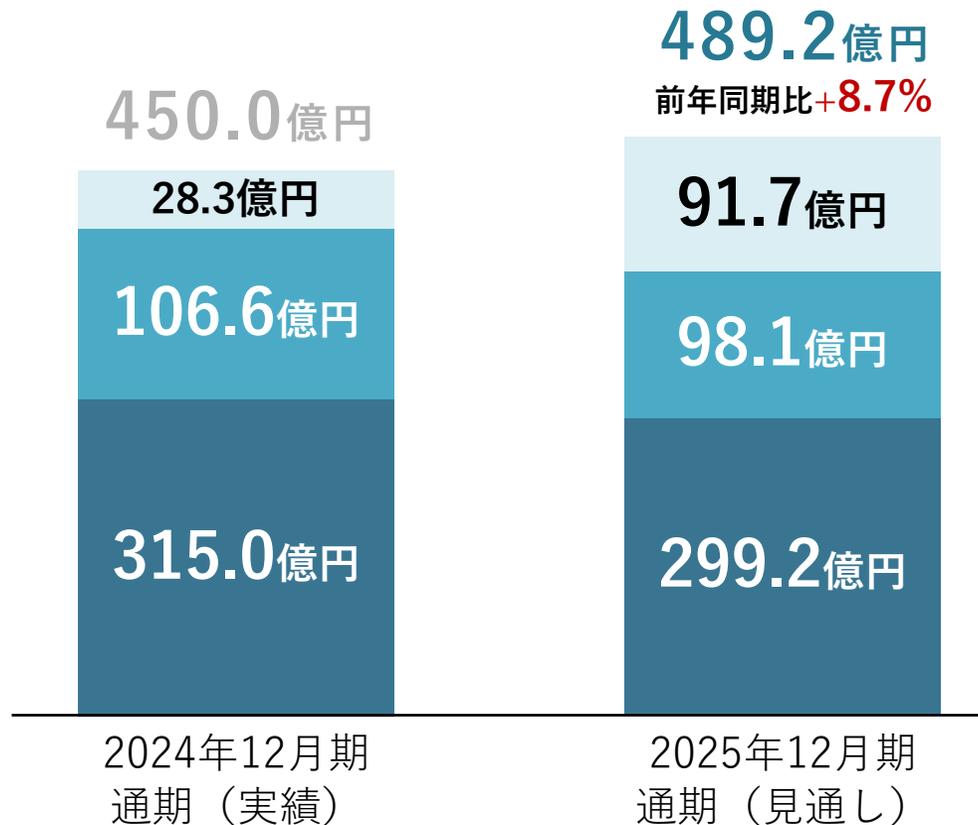
## 2025年12月期業績見通し

- 連結売上高は前年同期比で+約8.7%、上場来過去最高売上高を更新予定。
- 連結営業利益は前年同期比で減益も、EBITDAベースでは+約6.8%の増益となる予定。

	2024年12月期 実績	2025年12月期 当初計画	2025年12月期 最新見通し	2025年12月期 前年同期比見通し
連結売上高	450.0億円	520.0億円	<b>489.2億円</b>	<b>+8.7%</b>
連結EBITDA	51.9億円*1	67.6億円	<b>55.9億円</b>	<b>+7.7%</b>
連結営業利益	45.8億円*1	50.4億円	<small>24年実施M&amp;A*2償却後</small> <b>38.5億円</b> <small>24年実施M&amp;A*2償却前</small> <b>50.5億円</b>	<small>24年実施M&amp;A*2償却後</small> <b>△15.0%</b> <small>24年実施M&amp;A*2償却前</small> <b>+6.7%</b>

## 2025年12月期業績見通し\_カテゴリー別売上高

- 「ヘアケア系」「美容家電」は減収も、「スキンケア他」は前年同期比+約220%の大幅成長の見通し。
- オンライン売上高は全社単位で前年同期比+約41%の大幅成長を記録の見通し。オンライン売上比率は約35%から約46%まで向上。



売上高	前年同期比 (見通し)
全体	+8.7%
(オンライン)	+41.5%
スキンケア他	+223.2%
美容家電	△7.9%
ヘアケア系	△5.0%

## 次期中計期間（2026～28年）における重点戦略

- 2025年までに発生した機会と課題を踏まえ、2026～28年の重点戦略を設定。既に着手済みの組織改革に加え、必要な戦略投資をドライブしながら、2030年1,000億円の売上高達成を目指す。

### 2025年までのGood & More

Good

新規カテゴリーでヒットの芽が複数誕生  
(次ページ参考)

More

広告投資の抑制や配分課題による  
基幹ブランドの減速

More

組織課題による  
既存カテゴリーの新規ヒット不発

### 2030年売上高1,000億円に向けての 2026～28年の重点戦略

新たな成長ドライバーの創出加速

既存主力事業（ヘアケア系、美容家電）の再強化

ヒット創出確度の最大化：AI×JBIST  
(IPTOS2.0)

## (参考) 2025年～に発表した新規ヒットの芽

- 2025年、新カテゴリーから新たなヒットの芽が複数誕生。2026年中のスケールに向けて、最適な戦略投資を実行予定。

### 柔軟剤



**ReWEAR (25/02~)**  
再生柔軟剤

2025年日経MJ  
ヒット商品番付選出

### 健康食品



**Teaflex (25/02~)**  
機能性ティー  
ブランド

2025年12月月商  
1.7億円記録



**Befas (25/07~)**  
ファスティング  
プログラム

2026年1月月商  
0.6億円記録

### オーラルケア



**BUBLOS (25/09~)**  
エアゾールタイプの  
炭酸泡ハミガキ



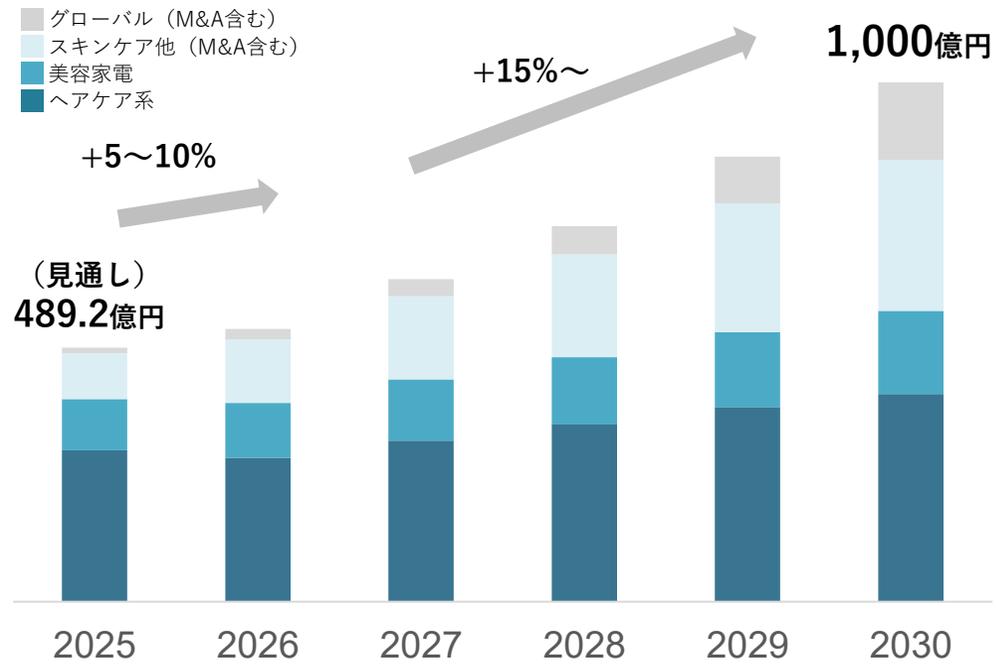
**GWHITE (25/12~)**  
研磨剤フリーの  
ホワイトニング薬用  
ハミガキ

2026年中に売上高2桁億円を想定

## 2030年に向けての売上高・営業利益計画

- 全社CAGR約15%で2030年売上高1,000億円の達成を目指す。
- トップラインの再成長を加速させるべく、2026年は大規模戦略投資を実施。 2028年までの3年間は利益率観点で投資先行、29年以降に高利益水準の実現を目指す。
- 株主還元方針として、配当や2025年11月に発表した株主優待は継続実施予定。

### 売上高計画



### 営業利益計画

